

農業情報（令和8年3月）

内 容	写真等	とき・ところ 主体・対象（構成員数）
<p>JA あいち知多いちじく部会が全体研修会を開催！</p> <p>JA あいち知多いちじく部会は、知多地域全域のイチジク部会員を集めて2年に1回行う全体研修会を開催しました。研修会には25名が参加し、講師に農業総合試験場落葉果樹研究室の堀川主任研究員を迎え、愛知県が育成しているイチジクの新品種「愛知イチジク1号」の特性と、イチジクの高湿障害対策についての講演がありました。研修会に参加した農家から、新品種に対して高い関心が寄せられ、収穫の適期などの質問が活発にされました。また、高温への対策技術に関しても、果実が萎れてしまう障害果の発生するメカニズムが詳しく説明され、研修会に参加した農家は、かん水方法やイチジク樹の樹勢強化の重要性を改めて認識していました。</p> <p>農業改良普及課は、引き続き「愛知イチジク1号」の導入推進と、高温障害対策として強勢台木の利用をサポートしていきます。</p>	 <p>全体研修会講演の様子</p>	<p>令和8年3月5日 JA あいち知多 西部営農センター (知多市)</p> <p>JA あいち知多 いちじく部会 (61名)</p>